



# グローバルコンプライアンス マネジメントサービス (GCMS)



Question

## 企業（経営者）の疑問

海外子会社の税務コンプライアンス管理、およびそれら業務の標準化について、欧米の企業は日本の企業よりかなり進んでいると聞いた。欧米の企業はどのようなことをしているのか？

税務ガバナンス強化のため、グローバルベースで税務リスクを管理し、タックスプランニングを行っていく必要性は感じているが、どこからどのように手をつけたらよいのか？

管理体制を強化する必要性は理解できるが、コストが高くなるのは困る。管理ツールの導入も含めて、グローバルでの予算管理は可能か？



Answer

このようなお悩みを解決するためのサポートをいたします！

## KPMGが提供するサービス

### ✓ グローバル包括契約に基づく税務コンプライアンスアウトソーシング

国際税務アドバイスや海外子会社の税務申告業務等を日本本社と事前に合意したタックスポリシーに従って、グローバルベースで行います。全てのプロセスは標準化され、管理の質を一段高めることができます。また、グローバルで税務コンプライアンスコストの管理が可能です。効率化のためにKPMG税理士法人がコーディネーションを行います。

### ✓ 税制改正や税務リスク等の税務情報の収集および報告

各海外子会社に影響のある税制改正の内容、税務調査の内容、税務リスク、タックスプランニングの機会等を収集し、日本の親会社に定期的に報告することにより、グローバルに税務リスクを管理し、またタックスプランニングを行いうる体制を構築することが可能となります。

### ✓ LINK 360を活用したグローバル税務管理支援

KPMGでは税務管理業務の効率化のため、以下の3つの特長を持つLINK360(ウェブベースによる管理ツール)を提供しています。情報の一元管理および管理業務の効率化により海外子会社や本社税務担当者の負荷を軽減することが可能です。自社でシステム構築する場合と比べて、導入コストは廉価です。

#### タスク管理機能

税務申告書や移転価格文書作成といったコンプライアンス手続き等の進捗をリアルタイムに確認することができます。各海外子会社の担当者およびKPMGの担当者がいつまでに何を行うべきかについての作業工程表を作成し、そのプロセスをグローバルベースで自動的に一元管理します。

#### 文書管理機能

税務申告書、納付書、タックスパッケージ、移転価格文書その他の税務関連書類・データファイルを一つの場所に収納し、必要な時に簡単に確認することができます。

#### レポート機能

法人毎に入力された税金支払額、課税所得額、潜在的課税リスク等の重要なデータをエクセル等の一覧形式で適宜確認することができます。また、タックスヘイブン税制対応や国別報告書作成業務についても活用することができます。

KPMG税理士法人

インターナショナル・コーポレート・タックス

遠藤 幸彦／パートナー

TEL : 03-6229-8124

[yukihiko.endo@jp.kpmg.com](mailto:yukihiko.endo@jp.kpmg.com)

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2017 KPMG Tax Corporation, a tax corporation incorporated under the Japanese CPTA Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved. 17-001

The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.